

バス事業者の実態調査について

平成27年6月18日（木）

中部運輸局自動車交通部旅客第一課

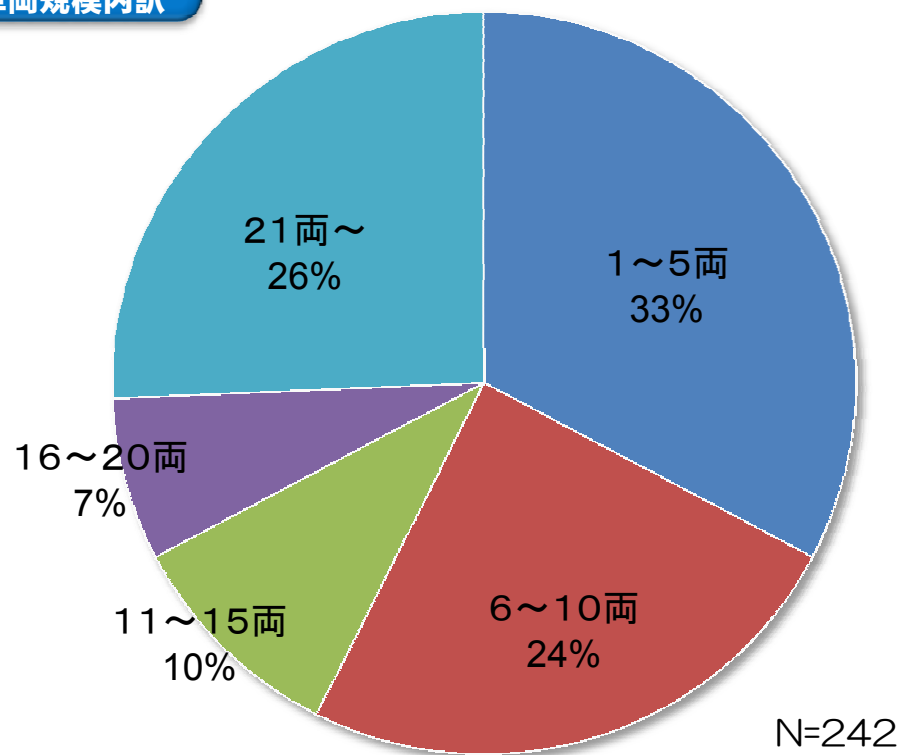
項目	調査概要
目的	以下の状況を把握することで、中部バス事業人材確保・育成対策会議の検討資料とする。
対象	中部運輸局管内に営業所を有する全てのバス事業者
配布・回収数	配布:454票 回収:242票(回収率53.3%)
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・バス協会加入事業者:各県バス協会より発送 ・バス協会未加入事業者:各運輸支局より発送 ・郵送、電子メール、ファクシミリにより送付回収

		乗合(貸切兼業)			貸切			合計		
		配布	回収	回収率	配布	回収	回収率	配布	回収	回収率
		172	109	63.4%	282	133	47.2%	454	242	53.3%
加入事業者	愛知運輸支局	26	13	50.0%	38	16	42.1%	62	29	46.8%
	静岡運輸支局	22	20	90.9%	46	28	60.9%	68	48	70.6%
	岐阜運輸支局	19	18	94.7%	38	17	44.7%	57	35	61.4%
	三重運輸支局	10	6	60.0%	14	6	42.9%	24	12	50.0%
	福井運輸支局	28	18	64.3%	14	8	57.1%	42	26	61.9%
非加入事業者	愛知運輸支局	14	7	50.0%	57	33	57.9%	73	40	54.8%
	静岡運輸支局	23	9	39.1%	39	13	33.3%	62	22	35.5%
	岐阜運輸支局	11	6	54.5%	13	4	30.8%	24	10	41.7%
	三重運輸支局	10	6	60.0%	13	7	53.8%	23	13	56.5%
	福井運輸支局	9	6	66.7%	10	1	10.0%	19	7	36.8%

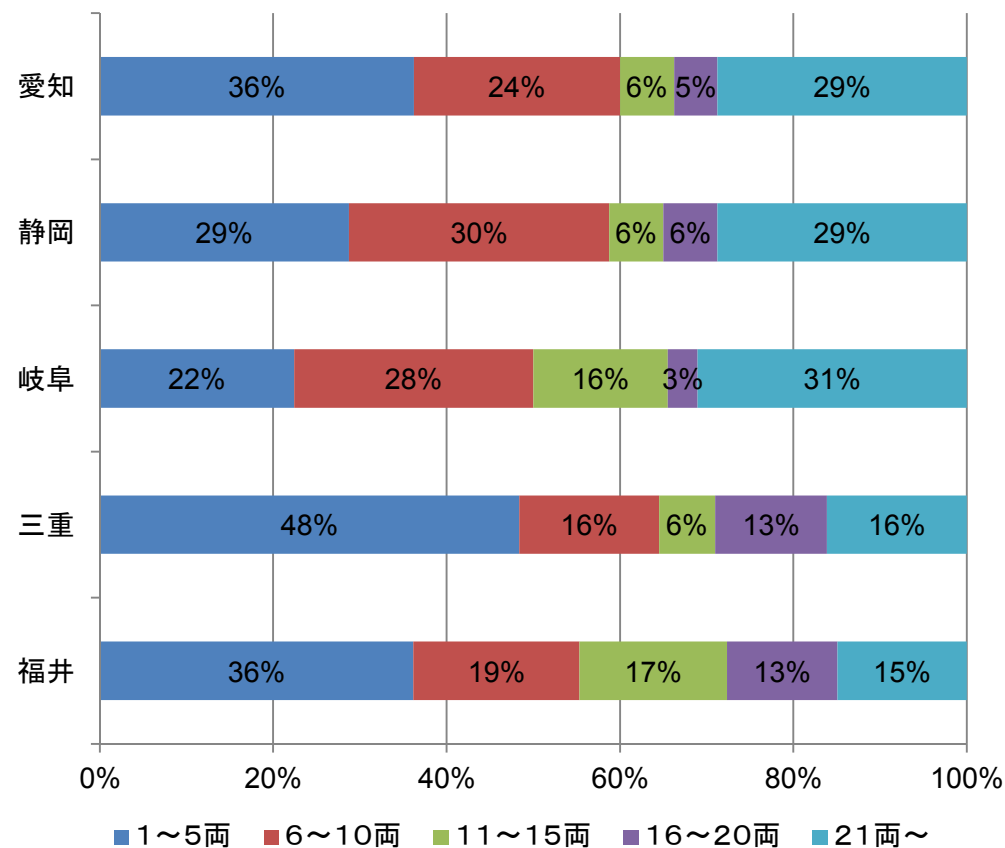
車両規模について

- ◆ 21両を超える車両数のバス事業者は全体の2割強、約7割が20両以下の中小の事業者で占められている。
- ◆ 各県別では、三重県・福井県が他の県より中小の事業者が多く8割を超えている。

車両規模内訳



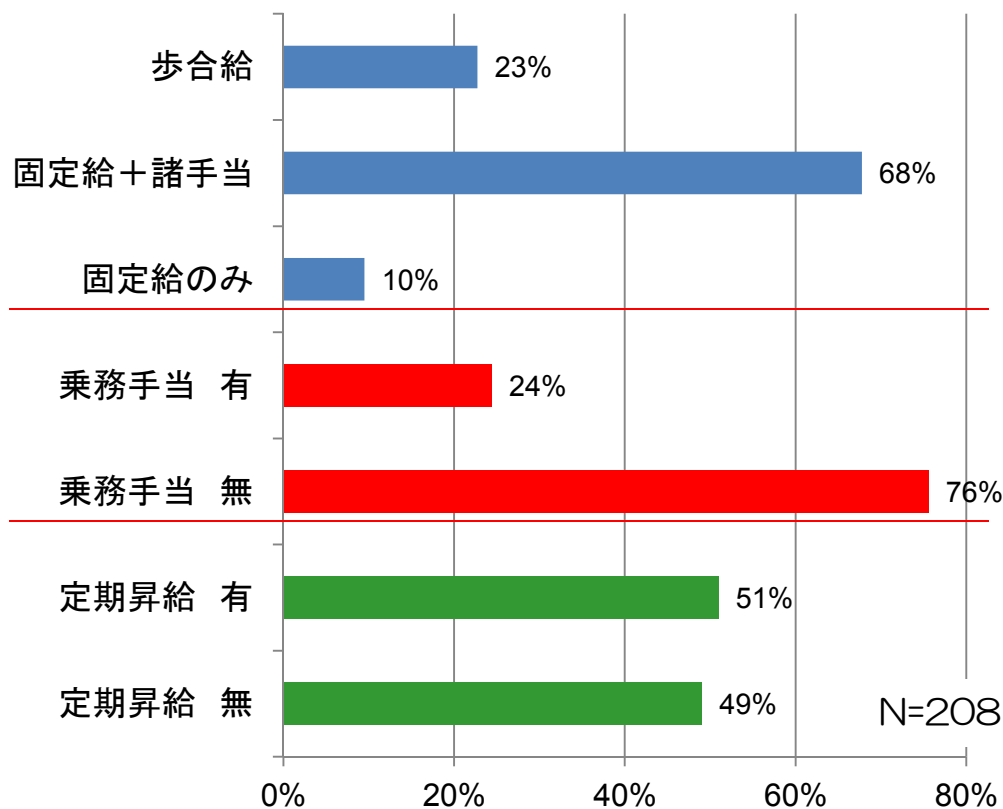
- 1～5両
- 6～10両
- 11～15両
- 16～20両
- 21両～



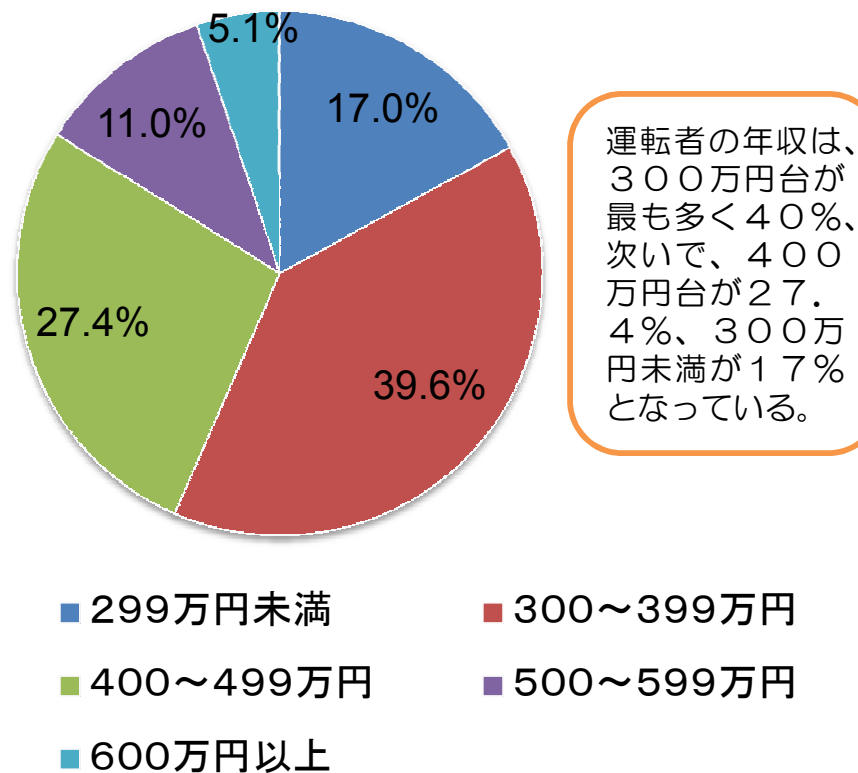
賃金体系について

◆固定給+諸手当とする事業者の割合が68%と最も多く、乗務手当を支給する事業者は24%となっている。また、定期昇給を行っている事業者は約半数である。

賃金体系



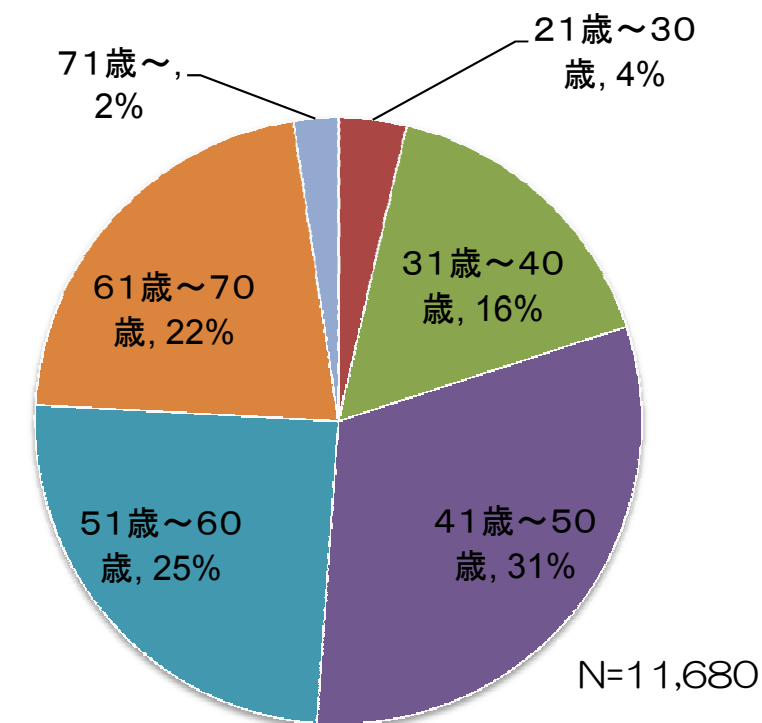
年収(参考)



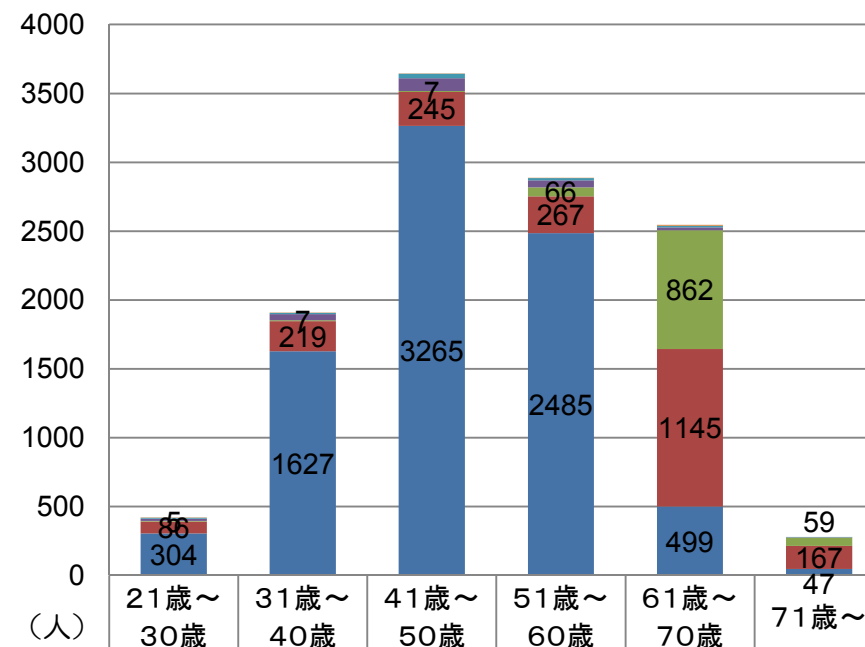
バス運転者の年齢・雇用構成比

- ◆ 41歳以上の運転者が約8割を占め、雇用構成では正規雇用の男性に依存している状況。
- ◆ 全年齢・全雇用構成においても、女性運転者の割合が非常に少ない状況。（全体の2.7%）

年齢構成



- 21歳～30歳 ■ 31歳～40歳 ■ 41歳～50歳
- 51歳～60歳 ■ 61歳～70歳 ■ 71歳～

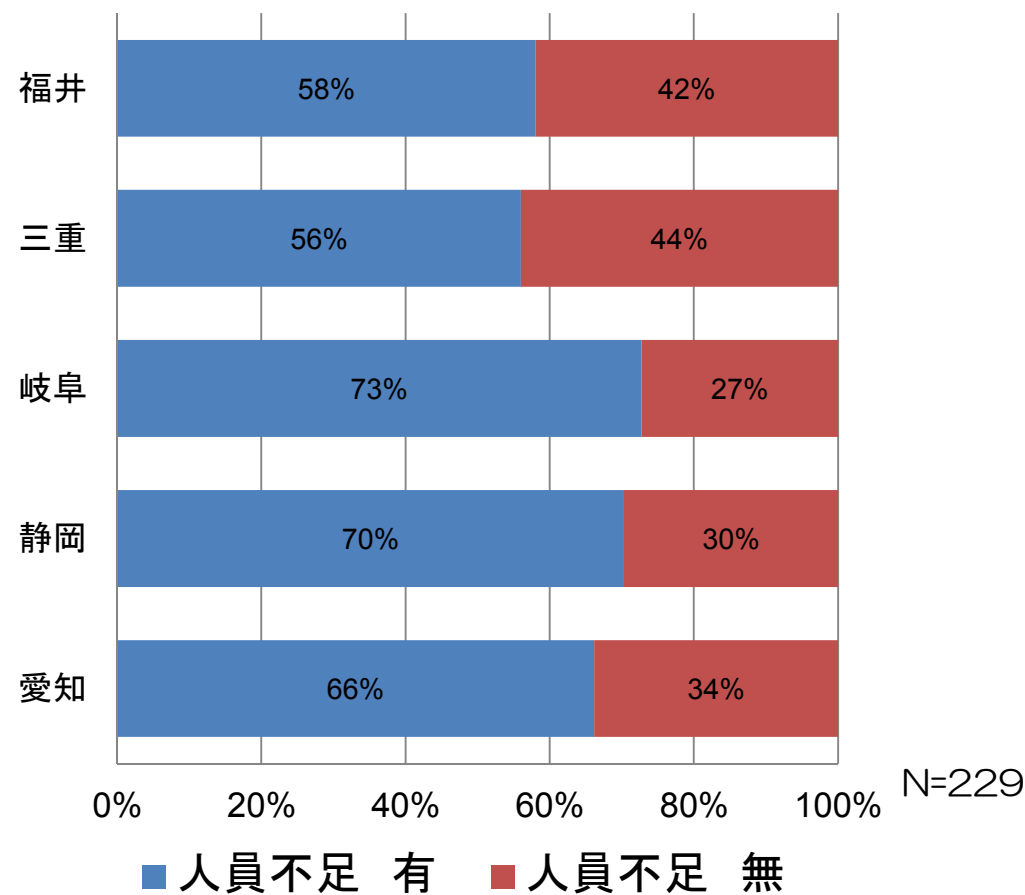
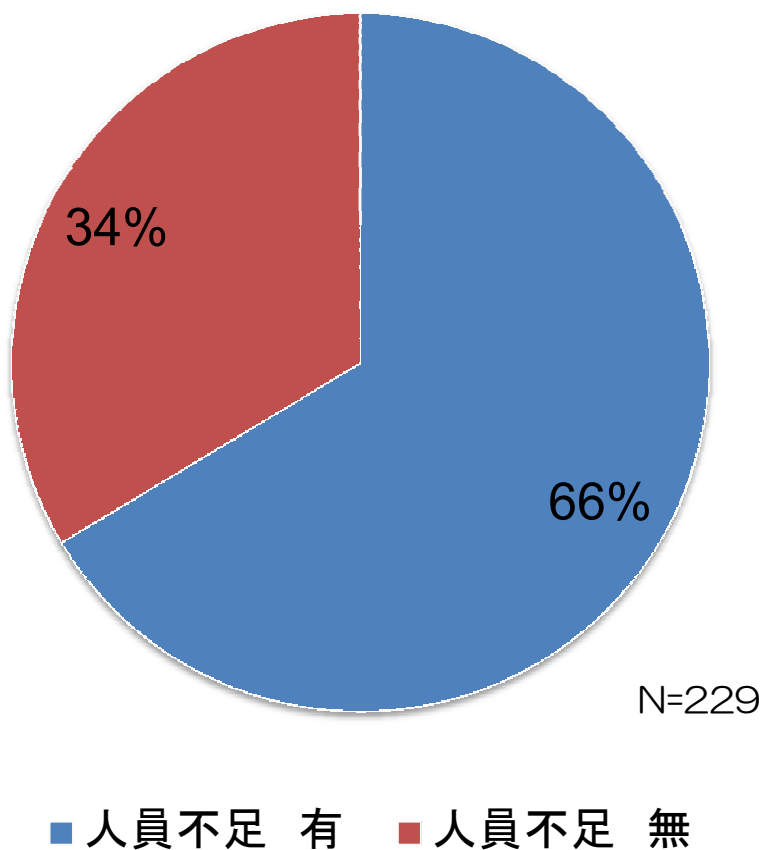


	21歳～30歳	31歳～40歳	41歳～50歳	51歳～60歳	61歳～70歳	71歳～
再雇用(女)	1	1	1	1	7	0
非正規(女)	7	9	32	17	12	2
正規(女)	16	44	94	50	21	3
再雇用(男)	5	7	7	66	862	59
非正規(男)	86	219	245	267	1145	167
正規(男)	304	1627	3265	2485	499	47

運転者不足について

- ◆事業者の66%が人員不足と回答。
- ◆各県別では、静岡県・岐阜県が70%を超えており、他の県より人員不足の割合が高くなっている。

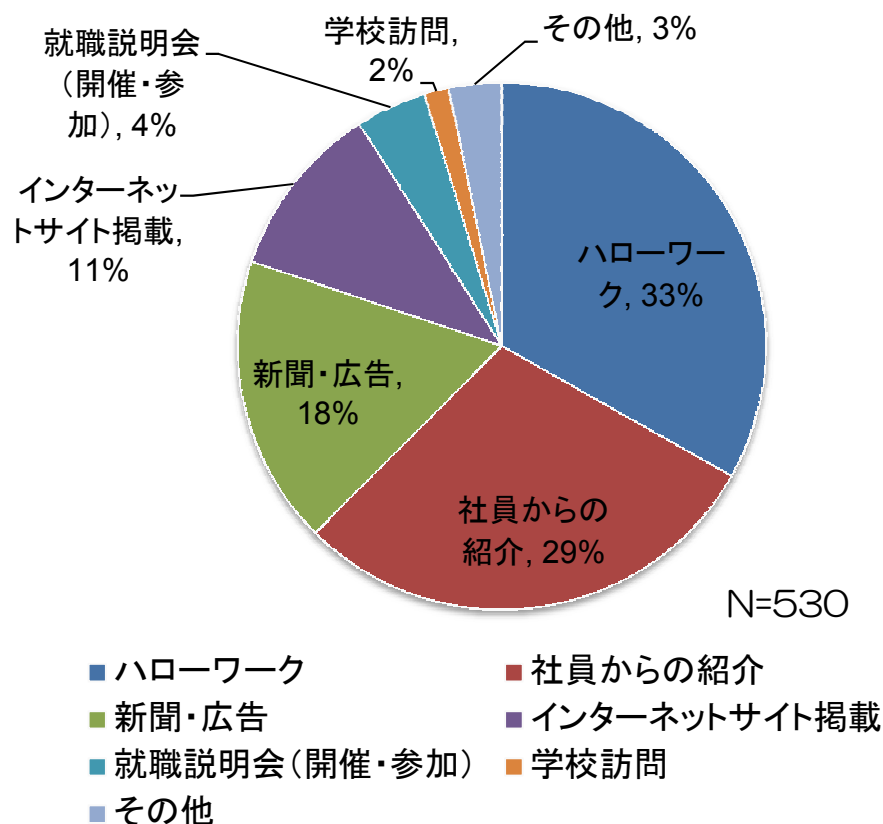
人員不足状況



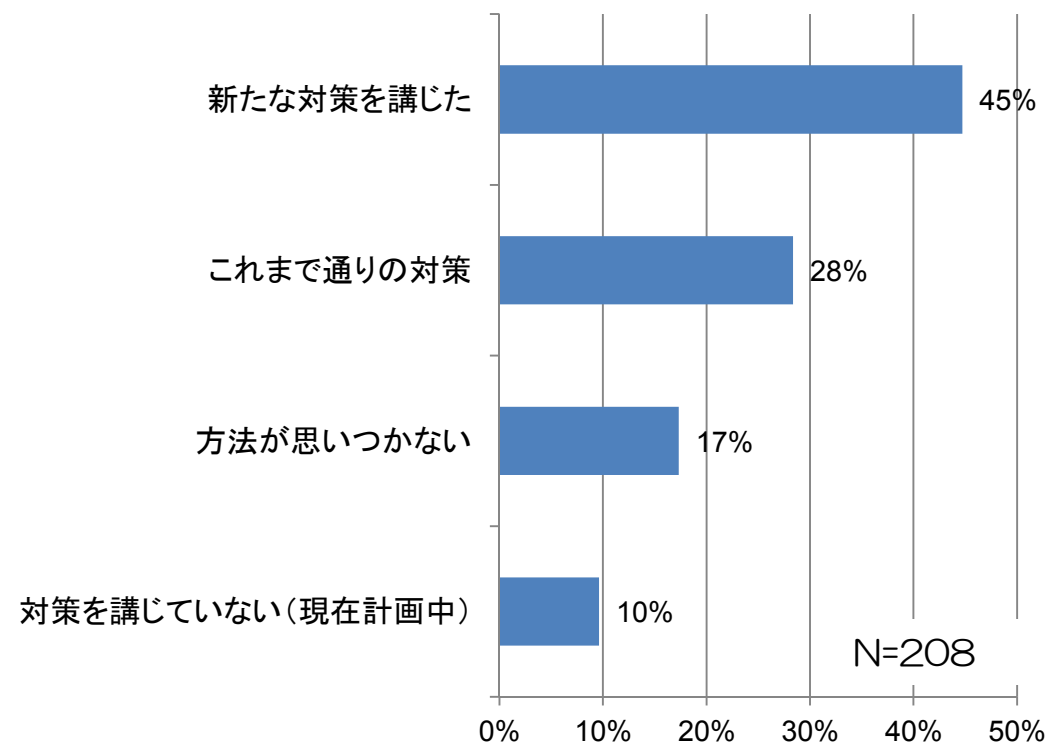
バス運転者の採用に係る取組

- ◆ハローワークや社員からの紹介、新聞広告、インターネットでの募集など様々な方法での募集を行っている。
- ◆就職説明会参加や学校訪問などの取組については、6%にとどまっている。
- ◆73%の事業者は、人材確保の対策を講じている一方で対策を講じていない事業者が27%が見られた。また、対策を講じていない事業者のうち、方法が思いつかないとの回答は17%もあった。

採用方法



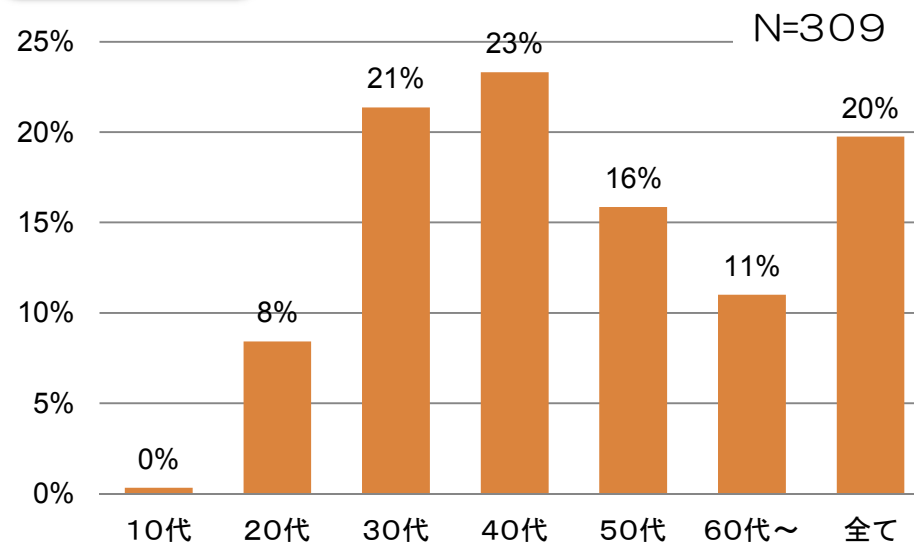
人材確保の対策状況



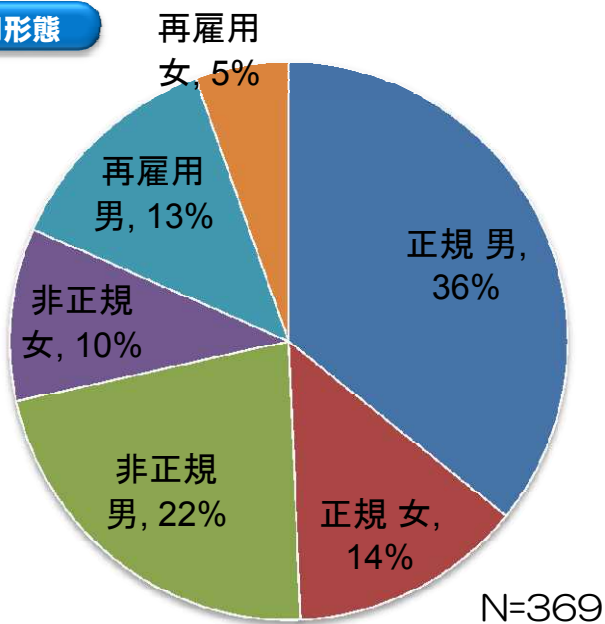
確保しようとしている人材について

- ◆希望する年代・経験は30代・40代の経験者（2種免許含む）が最も多く、全ての年齢や未経験者などについても20%近くも見られた。
- ◆女性の雇用については、各雇用形態合わせて約30%の採用が事業者において検討されている。

希望する年代

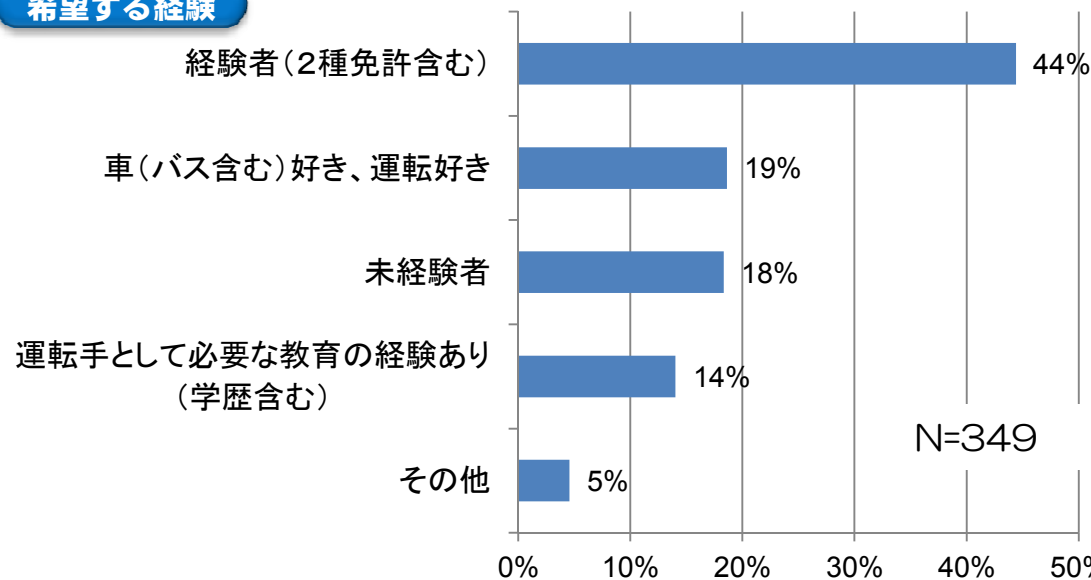


希望する雇用形態



- 正規 男 ■ 正規 女 ■ 非正規 男
- 非正規 女 ■ 再雇用 男 ■ 再雇用 女

希望する経験

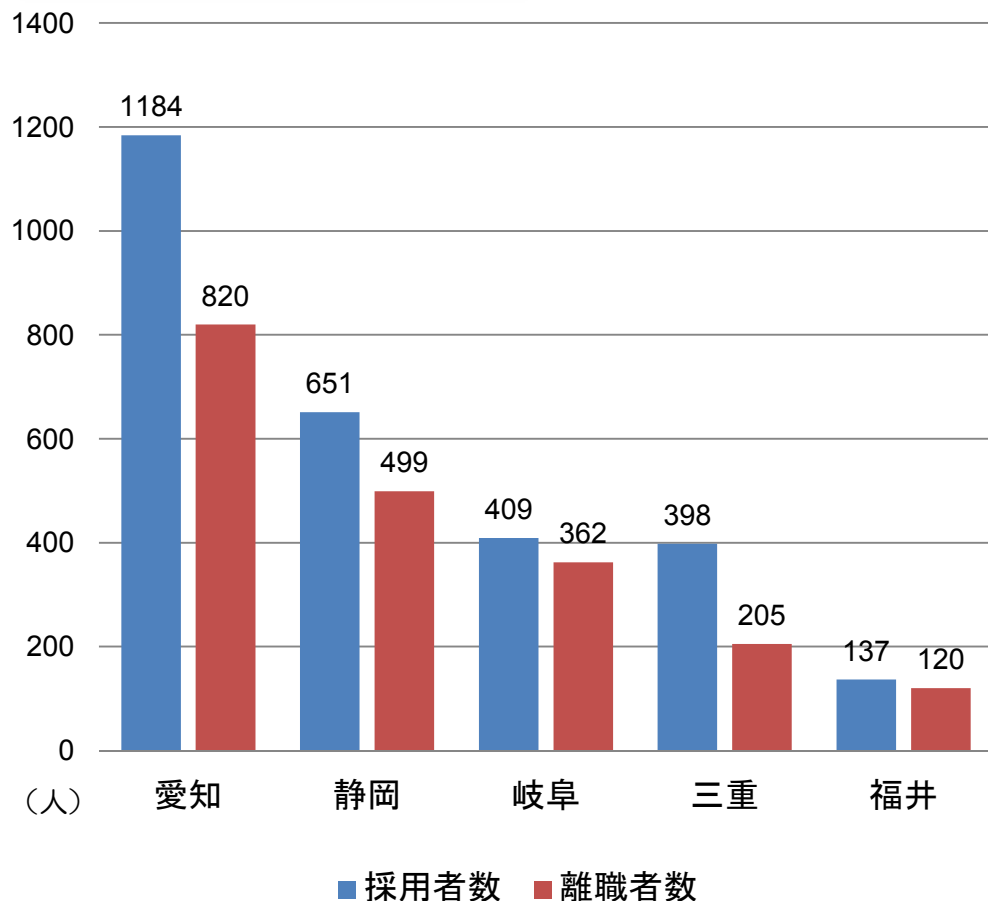


採用者数・離職者数について

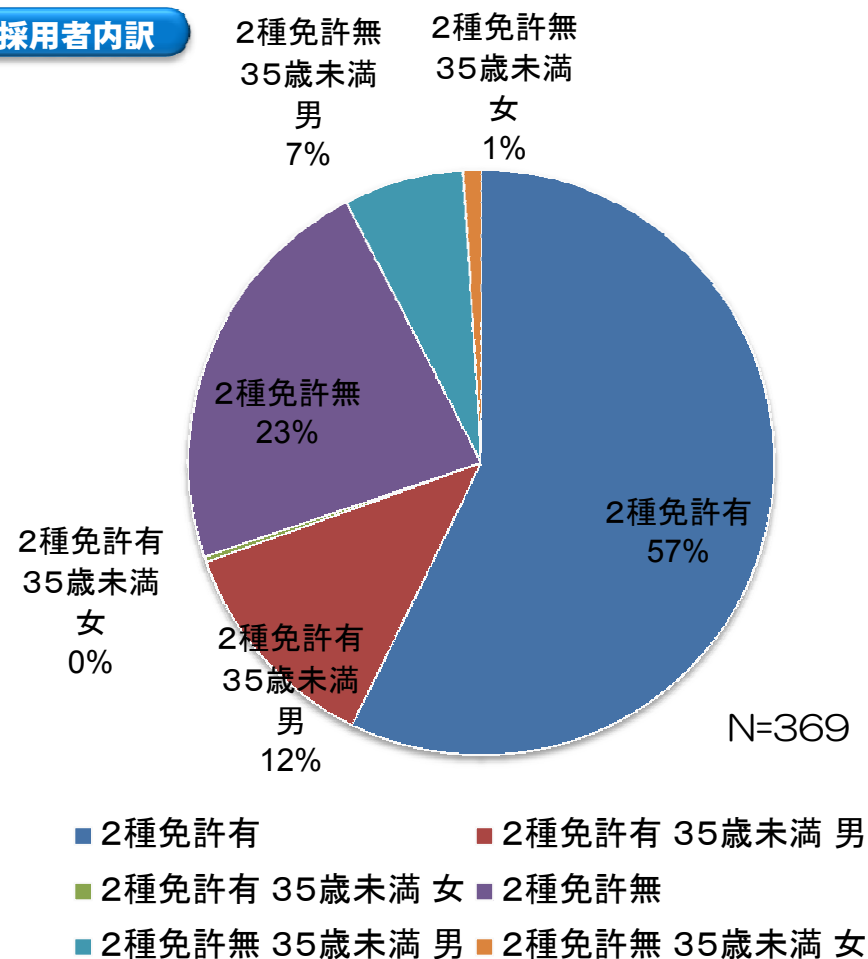
◆過去3年間では、全ての県において採用者数が離職者を上回っている。

◆H26年度採用者内訳は、2種免許有が約70%、2種免許無が約30%となっている。

過去3年間の採用者・離職者数

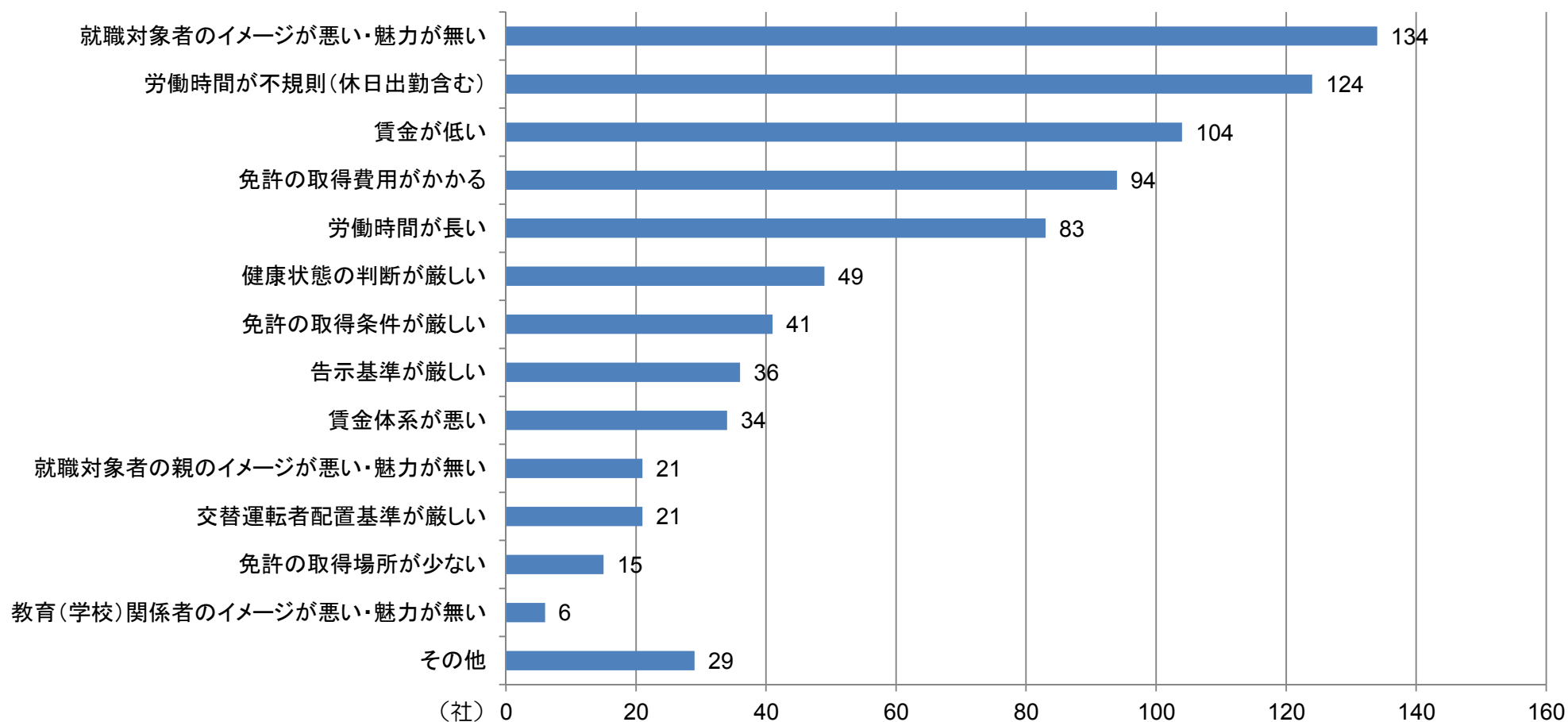


H26年度採用者内訳



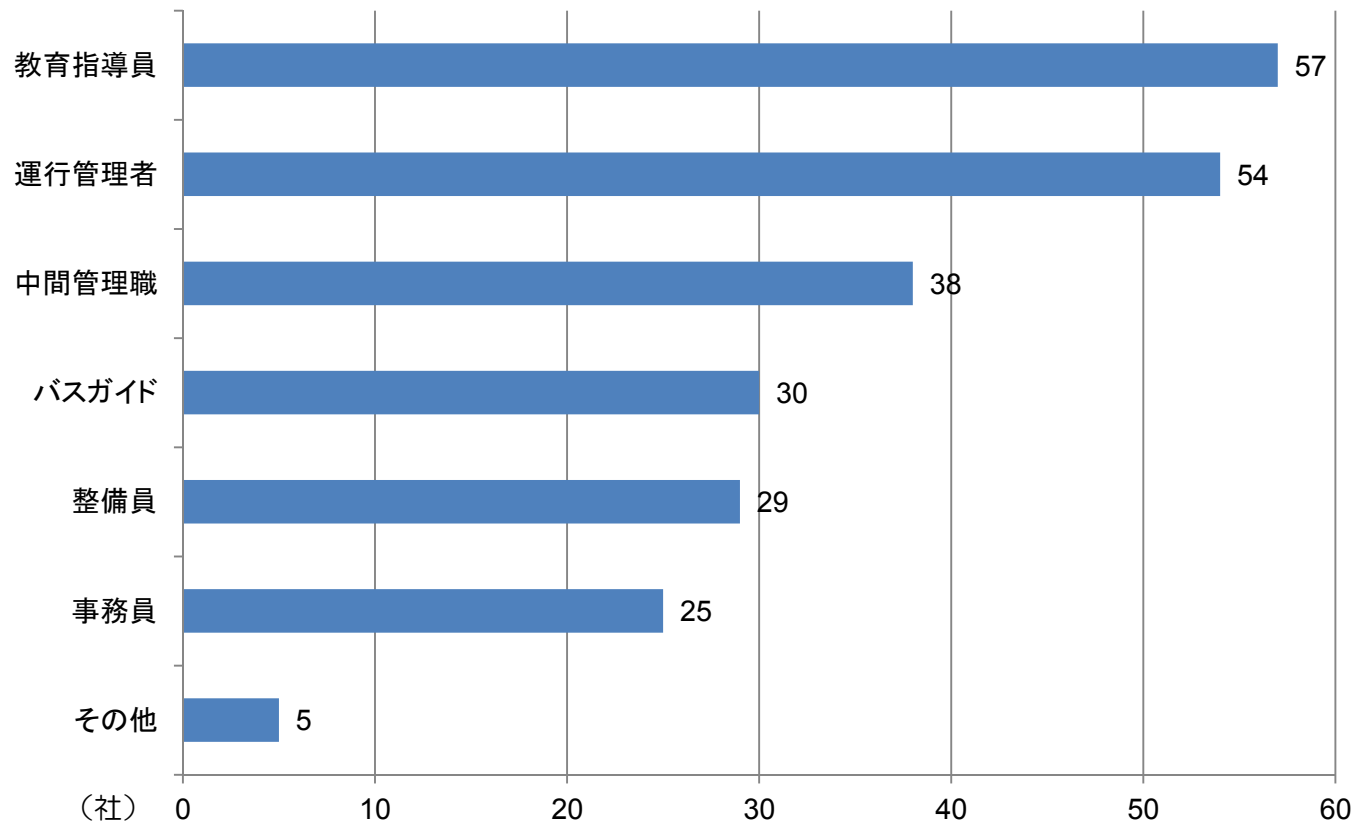
人材確保の上でのハードルとなっている要因

- ◆人材確保の上でのハードルとしては、就職対象者のイメージの悪い・魅力が無いとの理由をあげている事業者が最も多い。
- ◆他の産業と比べて、労働条件（労働時間の不規則・賃金が低い）等の待遇面で低さをあげている。



運転者以外で不足している職種

◆運転者以外で不足している職種は、「教育指導員」「運行管理者」「中間管理職」の順に多い。



事業者アンケートの記載欄まとめ

1.現在の取組状況

求人方法

- ハローワークへ求人申し込みを行っている。
- 自社の運転者から紹介してもらっている。
- 自社のホームページ、新聞、タウン情報誌等への広告掲載を行っている。
- 会社独自の募集キャンペーンや就職説明会の開催を行っている。
- グループ会社間での人事交流を行い運転者を確保している。
- 地元のラジオ番組へ運転者募集のCMを打っている。

労働条件の改善

- 経営の健全化を図り、運転者給与の引き上げ等安定化を図っている。
- 入社祝い金や転居費用の支給等の優遇措置を行っている。
- 労働時間の短縮や不規則な勤務時間の改善、有給休暇の取得を促進している。

職場環境等の改善

- 社宅や独身寮の設置、喫煙所の完全分煙化等の職場環境改善を図っている。
- 女性を採用するためトイレ等の設備の改修、託児サービスの提供を行っている。

二種免許取得の支援

- 大型二種免許取得養成制度
- キャリアパスを目的とした大卒社員への二種免許取得助成や、キャリアアップを目的とした事務職等の二種免許取得助成制度を行っている。

事業者アンケートの記載欄まとめ

1. 今後取り組みたい独自の取組

求人方法

- 高等学校や専門学校等の若年ドライバーを採用し育成していきたい。
- 女性を積極的に採用していきたい。
- 自社や他社で定年退職者を再雇用していきたい。
- グループ会社間での人事交流による運転者の確保を図りたい。

労働条件の改善

- 運転者給与の引き上げを行いたい。
- 入社祝い金や転居費用の支給を行いたい。
- 労働時間の短縮や不規則な勤務時間の改善、有給休暇の取得を促進していきたい。

イメージアップの取組

- 高校生向けの会社説明会の開催、職務内容や研修制度の説明を行いイメージアップを図っていきたい。
- 女性をターゲットにしたバス運転体験会の開催や職場の雰囲気や施設等の福利厚生面のPRを図っていきたい。
- 会社の業務内容を周知して、地元の足として働くことの意義を感じてもらえるようなアピールを図っていきたい。

二種免許取得の支援

- 大型二種免許取得費用全額補助
- 大学新卒者を採用し、卒業までに会社の費用負担で二種免許を取得させ即戦力としていきたい。
- 他部門の社員に二種免許の取得促進を行い運転者として登用していきたい。

事業者アンケートの記載欄まとめ

1. 業界全体で考える効果的な取組

求人方法

- 業界全体で求人活動の取組を行う。
- 求人広告を新聞や地域の情報紙に掲載する。
- 人材バンクの設置。
- 外国人労働者を運転者として採用する(国籍は限定)。

労働条件の改善

- 運転者給与の体系(固定給、歩合、各種手当)の見直し、底上げ。
- 貸切新運賃制度の遵守を行う。

イメージアップの取組

- 将来を見据えて子供へイメージアップ活動を行う。
- 各種マスメディアへバス業界の魅力や、やりがいを実感出来るPR活動を行う。
- バス運転者のイメージアップを図る(テレビ特集や映画制作)。

二種免許取得の支援

- 運転者の養成施設の設立。
- 大型二種免許取得専門学校の設置。
- 大型二種免許取得費用の補助。
- 大型二種免許取条件(普通免許取得後3年の経験)の緩和への働きかけ。

事業者アンケートの記載欄まとめ

1. 行政に期待する取組

イメージアップの取組

- 若年層に対するバス事業のイメージアップ活動。
- バス業界と行政によるマスメディアでのイメージアップ活動。

補助金等の支援

- 運転者確保のための補助金制度。
- 大型二種免許取得のための補助制度。
- さまざまな補助金や助成金制度の拡充。
- バス業界のイメージアップに取り組んでいる事業者への補助金制度の新設。

バスの走行環境の改善

- バスの走行環境を向上させるための専用レーンなどの道路整備。
- ノーマイカーデーの設定や駅周辺でのマイカーの流入規制。

その他

- 就職説明会の開催を行って欲しい。(参加したい)
- 労働局(ハローワーク)と連携して運転者の確保。